

施策マネジメントシート ～令和4年度の振り返りから令和5年度の取組へ～

①計画⇒実施（Plan⇒Do）（5月中に記入）

長期振興計画 の位置づけ	まちづくり分野		ぎょうせい分野		担当課		総務課・企画課			
	政策分野		行政運営・市民協働		課長名		松下成悟・森真樹			
	施策		24 組織力と職員力の向上		重点施策の該当		R4	-	R5	-
施策の目的	対象	市役所で働く人			意図	高い能力をもって生き生きと働いてもらうとともに、効果的な仕組みをつくる				

施策の目標指標

目標指標(単位)	指標の推移(下段の()書きは見込み値)					
	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度目標	令和6年度目標	令和7年度目標
人材育成への活用度(%)	-	-	— (70)	(80.0)	(90.0)	(100.0)
改善を意識して仕事をしている職員の割合(%)	65.3	64.4	— (70)	(75.0)	(80.0)	(85.0)

市民アンケート調査の結果(施策に関する重要度と満足度)

令和3年度実績		令和4年度実績		令和5年度実績		令和6年度実績		令和7年度実績	
重要度(%)	満足度(%)	重要度(%)	満足度(%)	重要度(%)	満足度(%)	重要度(%)	満足度(%)	重要度(%)	満足度(%)
80.5	16.2	84.0	17.8						
重要度DI	満足度DI	重要度DI	満足度DI	重要度DI	満足度DI	重要度DI	満足度DI	重要度DI	満足度DI
78.6	-17.0	83.7	-14.6						

施策推進のための取組の成果を測る指標

基本事業名	関連 戦略 No.	成果指標(単位)	指標の推移(下段の()書きは見込み値)					
			2年度実績	3年度実績	4年度実績	5年度目標	6年度目標	7年度目標
市民視点を基本とした改革の推進		改善を意識して仕事をしている職員の割合(%)	65.3	64.4	— (70)	(75.0)	(80.0)	(85.0)
職員の能力向上及び適正配置		職員健診受診率(%)	97.8	98.8	98.5 (100)	(100)	(100)	(100)
職員の能力向上及び適正配置		研修参加延べ数(人)	423	369	172 (500)	(500)	(500)	(500)
職員の能力向上及び適正配置		人材育成への活用度(%)	-	-	— (70.0)	(80.0)	(90.0)	(100.0)

②-1 振り返り(Check)

施策を取り巻く環境変化・市民ニーズ等への対応		
[企画課] 基本事業No.76	・職員意見のボトムアップを行う手段として事務事業においては行政評価、組織機能や機構に関しては行財政改革の仕組みがあり、それぞれ見直しを図りながら運用している。特に、令和3年度に第6次長期振興計画後期計画及び第6期行財政改革大綱を策定し、令和4年度から始動した。	
[総務課] 基本事業No.77	・地方公務員制度においては、人事評価制度や会計年度任用職員制度、定年延長など地方公務員を取り巻く環境は大きく変化している。市民が求める職員像については、会計年度任用職員も含め、市役所で働く人のあり方を再整理する必要がある。	
施策の成果(貢献度の高い事業等)と現状・課題		
	成果	現状・課題
[企画課] 基本事業No.76	・課題解決に取り組む仕組み(経営会議・政策調整会議・調整会議・住民評価会議)についての運用が適切になされ、情報共有や活発な議論に結びついている。 ・係長クラスで構成する行革プロジェクトチームで「職員心得」を発刊し、市民に信頼される職員であるために今一度、日頃の行動を振り返る機会とした。	・経営資源(ヒト・モノ・カネ・情報)の有効活用について、絶えず検証を行い、改善を行う風土づくりが必要である。
[総務課] 基本事業No.77	・職員研修については、職場外研修やリモートでの研修を行うことで職員能力の向上に繋がったと考える。職員の定期健康診断とストレスチェックを同時に実施して、総合的な健康管理に努めた。	・令和5年度も引き続き、国、県への職員派遣を行っている。職員能力向上に必要な研修メニューを提供することに努める。労働安全衛生委員会の定期的な開催に取り組む必要がある。

施策マネジメントシート ～令和4年度の振り返りから令和5年度の実行へ～

今後の方向性		今後の方向性の根拠等（他施策との連携、総合戦略との関連、環境変化等を踏まえ記入）
継続・現状維持	〔企画課〕 基本事業No.76	・意思決定や情報共有の仕組みが形骸化しないよう実効性の担保を意識しつつ運用する。 ・第6期行政改革大綱の進行管理を行うとともに、組織の機能や機構等について見直しを図る。
継続・現状維持	〔総務課〕 基本事業No.77	・限られた経営資源を最大限活用し、複雑・多様化する行政需要に対応するため、職員一人一人の能力や意欲を向上させるよう職場環境の整備に努める必要がある。

②-2 政策部会による振り返り(Check) (6月中旬に記入)

今後の方向性		政策部会で出された施策に対する意見等（将来像の実現に向けた課題や優先度、市民との協働のあり方など）
継続・現状維持	〔総務企画部会〕 施策担当課の記載する方向性のとおり。	